

## 平成 26 年度 SPARC Japan の活動計画について（案）

## 1. 第 4 期の基本方針の確認

「国際連携の下でのオープンアクセスの推進、学術情報流通の促進および情報発信力の強化」に取り組むことを基本方針とする。第 4 期は、大学図書館と研究者の連携を促進するとともに、オープンアクセスの課題を把握し、大学等のとるべき対応について検討し、これに関するプロジェクトを推進する。具体的には次の 3 つの事業を計画する。

- (1) 国際的な OA イニシアティブとの協調
- (2) オープンアクセスの課題への対応と体制整備
- (3) オープンアクセスに関する基礎的情報の把握

## 2. 活動推進のための論点

上記の 3 つの事業について、どのような活動を推進すべきかの論点を提示する。

- (1) 国際的な OA イニシアティブとの協調
  - ・ベルリン宣言への日本の大学の署名を推進すべきか。
  - ・DOAJ, DOAB, COAR 等さまざまな OA イニシアティブからの財政支援要請に対してどのように対応するか。
- (2) オープンアクセスの課題への対応と体制整備
  - ・大学におけるオープンアクセスの義務化方針の策定を推進すべきか。
  - ・APC の支払いに大学図書館が関与するよう推進すべきか。
- (3) オープンアクセスに関する基礎的情報の把握
  - ・上記のような課題に対して、どのような調査が必要か。

## 3. 平成 26 年度の具体的なプロジェクト（案）

上記の論点を意識しつつ、平成 25 年度は次のプロジェクトを実施する。これらのプロジェクトは、国立情報学研究所と国公立大学図書館協力委員会との間における連携・協力推進会議の元に設置された大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）および機関リポジトリ推進委員会と協調しながら実施する。

(1) SPARC Japan セミナー (1) (2) への対応

アドボカシー活動として、SPARC Japan セミナーを 4 回実施する。各回に企画担当者を置き、企画・実施を行う。学術コミュニティー（大学・大学図書館・学会）が世界的に変化の著しいビジネス環境の中で、学術情報流通の変化に適切に対応するためのテーマを選定する。

回次	日時	テーマ（案）
1	5～6月	APCに関する調査報告
2	7～8月	機関におけるオープンアクセスポリシー
3	10月21～22日	オープンアクセス義務化政策 ※オープンアクセスサミット2014（半日をセミナーとする）
4	12～1月	グリーンコンテンツの拡大：研究データ・教材…

(2) 国際的なイニシアティブへの参加支援 (1) (2) への対応

- ・2014年から開始したSCOAP<sup>3</sup>への日本の大学図書館からの拠出金を、NIIがとりまとめて支払う。
- ・arXiv.orgの会員機関と事務局との連絡調整を継続する。
- ・ORCID Outreach MeetingをNIIで開催する。（2014年11月4日）

(3) 海外動向調査 (1) (3) への対応

2014年に予定されている下記の国際会議に参加し、情報収集を行う。

- ・COAR(Confederation of Open Access Repository) 2014 Annual meeting  
5月21-23日 Athens, Greece
- ・OR2014 (The 9th Annual International Conference on Open Repositories)  
6月9-13日 Helsinki, Finland
- ・ETD 2014 (The 17th International Symposium on Electronic Theses and Dissertations)  
7月23-25日 Leicester 大学, UK

(4) オープンアクセス支援のパイロットプロジェクトの推進 (2) (3) への対応

- ・平成25年度に実施した我が国におけるAPC(Article Processing Charge)に関する調査を評価し、大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）と協力しつつ、今後の対応について検討する。
- ・日本の学術情報発信、機関リポジトリ等に係る事項についても、必要に応じて、オープンアクセスを推進するための調査を実施する。

## (5) 平成 25 年度 SPARC Japan 年報の発行 (2)への対応

平成 25 年度の活動をまとめ、SPARC Japan 年報を発行する。目次案は次のとおりである。

巻頭言 (安達委員長)

- 1 概要
  - 1.1 第 4 期の活動概要
  - 1.2 平成 25 年度活動計画
  - 1.3 平成 25 年度活動報告
- 2 委員会等開催記録
  - 2.1 国際学術情報流通基盤整備事業運営委員会
  - 2.2 OA ジャーナルへの投稿に関する調査ワーキンググループ
- 3 委員名簿
  - 3.1 国際学術情報流通基盤整備事業運営委員会
  - 3.2 OA ジャーナルへの投稿に関する調査ワーキンググループ
  - 3.3 SPARC Japan セミナーワーキンググループ
- 4 総合年表
- 5 刊行物一覧
  - 5.1 調査報告
  - 5.2 SPARC Japan ニュースレター
  - 5.3 SPARC Japan セミナー資料
- 6 資料 ニュースレター再掲

## (6) ウェブサイトの整備 (2)への対応

本委員会の活動を周知・記録するために、会議資料をウェブサイトで公開する。サイト案は下記のとおり。

- ・ 事業について (<http://www.nii.ac.jp/sparc/about/>) 【既存】
  - 会議開催記録 (<http://www.nii.ac.jp/sparc/about/committee/>) 【新設】
    - ◇ 平成 25 年度第 1 回 [議事次第](#) [配布資料](#) [議事録](#)
    - ◇ 平成 24 年度第 1 回 [議事次第](#) [配布資料](#) [議事録](#)
    - ◇ 平成 24 年度第 2 回 [議事次第](#) [配布資料](#) [議事録](#)

…